

旭川市立緑新小学校【あかるく かしく たくましく】

学校だより

緑新

〒078-8314 旭川市神楽岡4条5丁目 電話 65-0735



令和6年度の重点目標

『自ら学び、仲間と協力し、挑戦する子供の育成』

校長 甲斐 信太郎

令和5年度、本校は「自ら学び、仲間と協力し、挑戦する子供の育成」を重点目標に、組織力を高めて教育指導改善を進め、子供の主体性と協働性の育成を目指しました。学校評価の結果から、今年度の重点目標が十分に達成できたといえる評価となりました。特に、重点目標の主体性と協働性の育成に関わる結果が高い評価でした。重視した指導の結果、総括「学校に来ることが楽しい」の高い評価（子供80.8%、保護者70%）につながったものと考えます。

《主な成果》

- 学校生活を楽しみ、学校に来ることが楽しいと感じている子供が多い。（子供80.8%、保護者70%）
- 友達共にやる気を出して学習に取り組む子供が増えてきている。（子供90.4%、保護者77.3%）
- ICTを有効活用し、主体的に学ぶ子供が増えてきている。（子供96%、保護者77.7%）
- 身に付けさせる基礎的な学習内容を焦点化した授業や個別指導、反復学習や家庭学習の継続等で、基礎的な学力の向上が図れてきており、今後も継続指導が欠かせない。
- 挨拶について、自ら進んで挨拶する子供が増えてきているが、指導の継続が必要。（子供90%、保護者61.3%）
- 体力向上の取組について、持久走など意欲的に取り組む子供が増えてきている。（子供86.9%、保護者71.2%）

《主な課題》

- ▲土日等での子供の学習時間の不足がみられるので、家庭での時間の使い方、余暇の使い方等の十分な改善・習慣化に向けて、継続的な指導が必要。
- ▲登校時刻を守ることや学習時間を守るなど、「時間や決まりを守る」指導について家庭等の理解が進んでいる。指導の継続が必要。（子供88%、保護者66.6%）
- ▲家庭の協力を得て早寝・早起き・朝ご飯の習慣の定着や家庭学習のめやす時間を守る習慣を図る必要がある。
- ▲いじめ防止に向けて、「いじめはゆるされない」（子供97.25%保護者86%）の浸透は図られたものの、今後、早急に「親や先生、友達に相談する」子供が100%となるよう、子供の意識化を図る必要がある。
- ▲マスメディアについても家庭での約束が守られていない家庭が急増している。トラブルの多くはライン等スマホの使用によることから、調査や適切な指導が必要である。

今年度、人とのつながりをできる限り重視にした教育活動を実施いたしました。運動会、学習発表会等の学校行事においても、友達と一緒に力を合わせる教育活動を工夫し成果がみられました。

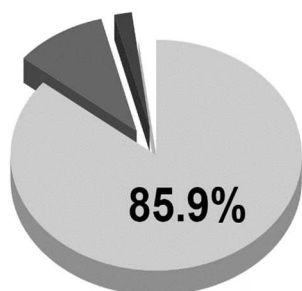
令和5年度では、「自分のやる気」に焦点を当て、子供に「見通し」をもたせ友達と協働的に活動する子供の姿を目指しました。子供自身が学んだことや身に付けた力を友達と共に自覚し、主体的に活用しようとする態度の育成の面での効果を目指しました。令和6年度は、子供向け合言葉を設定し、さらに「やる気」と「よさ」（協働性）に一層焦点を当て、「友達と共にやる気を出して取り組む子供」の育成を図ります。感染症や天候不良等の安全対策を徹底しながら、自分の取組、友達との取組である「学び合い」の教育活動を通して、自他のよさに気付き、友達と共に高め合うことで自信を深める子供の育成を目指します。次のページに「よりよい学校づくりのアンケート」のまとめを載せました。併せてご覧下さい。

R5「よりよい学校づくり」のためのアンケート集約

お忙しい中、ご回答いただきありがとうございました。（※回答率59%）今年度よりペーパーレス化を図り、フォームのみの回答とさせていただきます。たくさんの貴重なご意見をいただき、感謝申し上げます。次のとおり概要をお知らせいたします。保護者の皆様からいただきましたご意見を真摯に受けとめ、緑新っ子の成長を願いながら、質の高い教育活動や教育環境の充実を目指します。地域、保護者、学校、関係機関と連携・協働しながら改善に努めてまいりますので、今後とも、温かなご支援とともに深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

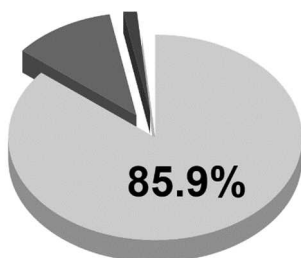
【肯定的な回答が84%以上の項目】※○...成果等 ●...課題・ご要望等

1 学校は分かりやすい授業の工夫に努めている。85.9%



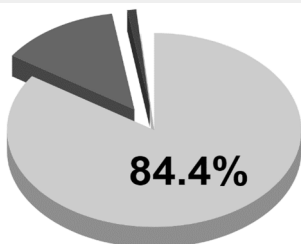
- 勉強が苦手な子ども、自己主張が苦手な子どもも大切に、子どもが不平等を感じない学級作りをこれからもよろしくお願いします。
- 勉強について本人のやる気を引き出すようとても工夫をしてくださっている。
- 子どもの学習への意欲が高まっているのがとてもありがたいです。
- 子どもが楽しく通っていることが、何よりの答えだと思っています。（同様多数）
- 課外活動など色々な体験をさせてもらっていると思います。
- 小学校は特に学級担任の指導が全てになる傾向がありますが担任や若い先生の指導をサポートできるような主幹教諭、学年主任の先生中心に考えていってほしいです。

2 学校は体力向上と健康増進を図る指導の充実に努めている85.9%



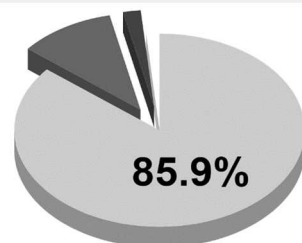
- 給食をおかわりする条件として全部食べてからとしている先生もいるようです。牛乳ははずしてもらいたい。苦手な子ども多いと思うので。
- 給食時間は向かい合っておしゃべりしながら食べてほしいと強く思う。
- 走ろう会は今後も継続してほしい。
- 体力作りのために縄跳び週間など全学年で昔はあった記憶があります。チャレンジし技が出来るとクリアする楽しさがありました。

3 学校は、子どものよさを生かした「豊かな心」を育む教育活動（道徳・特別活動（学活や行事））に努めている。84.4%



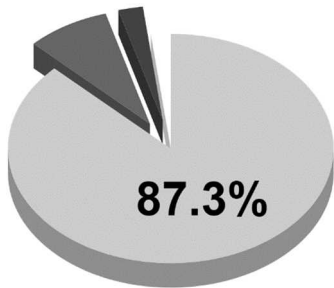
- 丁寧な教育相談で特に不安はありませんが、sns や LINE など学校では どうしようもないことが多く不安になりますね。先生の指導にも限界はあります。
- コロナ禍の影響もあって、遠足等でも子ども同士が複数名で班をつくってご飯を食べられないのは少し寂しい気がしています。

4 学校は お子さんの悩みやいじめなどの問題に対して保護者と協力して解決に努めている。85.9%



- 子どもが友だちとの関係に悩む時、担任の先生に相談したところすぐさま、対応してくださり、早く解決した。
- いじめ等の個別の事案内容はわかりませんが、様々なことに緑新小の教職員の皆さんは良い対応をしていると思っています。

5 学校は、お子さんが安心・安全に学校に通えるような対応を行い、感染症対策などを含め、適切な危機管理に努めている。87.3%

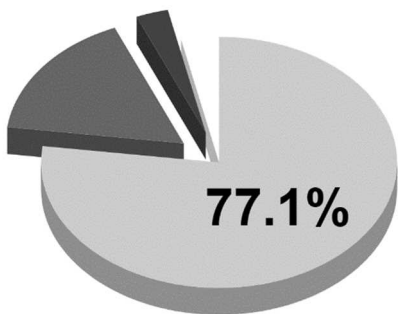


- 感染症に対する過度な対策はやめてほしい。健康な人がマスクをすることはあまり意味がない。
- 感染が広がってる場合は学校でマスクなどみんなにお願いしたい。

・「学校教育活動においては、マスクの着用を求めないことが基本となります」
「マスクの脱着を強いることのないよう留意します」等（令和5年5月2日付け保護者文書「5類感染症への移行後の新型コロナウイルス感染症対策に伴う教育活動等について」より）を踏まえ、マスクの着用については、ご家庭の判断となりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

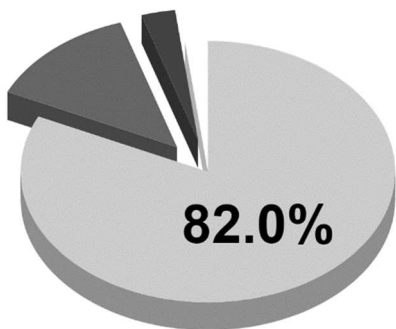
【課題の見られた項目】※○...成果等 ●...課題・ご要望等

6 学校は、教育活動にふさわしい校舎内外の環境や施設・設備を整えるよう努めている。77.1%



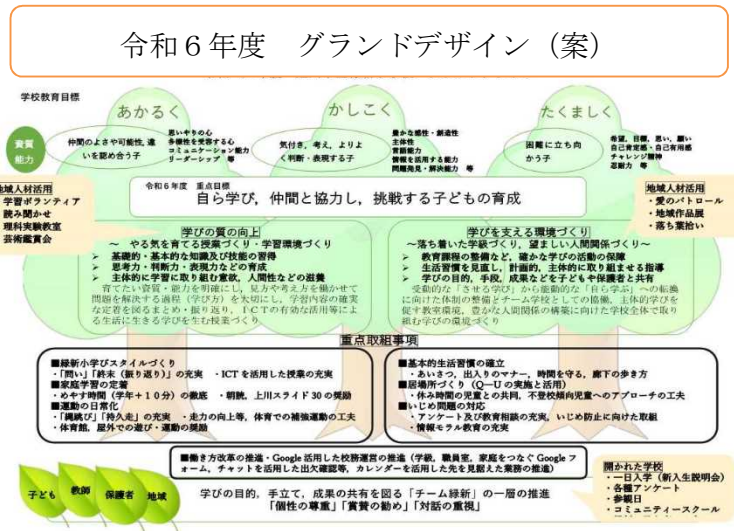
- 教室にエアコンをつけてほしい(同様多数)
→簡易エアコンを設置する見通しをなっております。
- プールが古い(同様複数)
- 老朽化のため仕方ないことかと思いますが、体育館の屋根や家庭科室の設備の不十分さ等が気になります。市の方で今後改善の方向で動いてくれることを期待します。(同様複数)
- 冬の間はブランケットや羽織り物を教室に置いておけるようになるのでしょうか。
- 学校トイレが子ども達が気持ちよく利用できるように清潔にしてくれるとありがたいです。(同様複数)
→スクール・サポート・スタッフによる清掃を実施しておりますが、児童にもきれいに使用するよう指導を継続していきます。

7 学校は、一人一人の教育的ニーズと支援体制を踏まえた支援や教育相談に努めている。82%



- 子どもをよく見ていただいております、こちらからの相談等を加え解決法を提案していただけるので安心して通学ができています。
- 保護者懇談や、授業参観、発表会など保護者が学校へ入れる機会が多くて、学校の様子を直接見ることができるとありがたいです。
- 子どもが悩んだときには、すぐに対処していただきました。
- 子どもの苦手分野をしっかり把握してくれているところが高評価でした。
- 一人一人の個性や性格等を見極め本人の為に厳しいこともやる気を出す事にも真剣に向き合い努めてくださっている
- 自己肯定感を高めてあげられるような少しの言葉掛け、もう少しの支援があればと思います。

本アンケート結果 (前ページ) を分析し、令和6年度の教育活動については、右のグランドデザイン (案) に基づき、「緑新小学びのスタイル」 (「問い」「終末 (振り返り) の充実」、ICTを活用した授業の充実、家庭学習の定着、運動の日常化) 等に取り組みます。そして、保護者、地域の皆様と連携・協働しながら「友達と共にやる気を出して取り組む子供」の育成に努め、教育目標「あかるく かしく たくましく」の実現を目指します。



大谷翔平選手からの贈り物

1月10日 (水)、スポーツ庁政策課企画調整室より、メジャーリーグで活躍の大谷翔平選手から寄贈されたグローブが届きました。寄贈されたグローブには、「自分の人生が充実しているのは野球というスポーツに出会ったからであり、皆さんにも野球に興味をもって楽しんでもらいたい」という願いが込められているとのこと。

現在、各教室で子どもたちが手にとって触れたり、大谷選手からのメッセージを読んだりしています。冬期間は、玄関前のショーケース等に一時的に展示する予定ですので、来校の際には、大谷選手からのメッセージとともに、グローブをご覧ください。



グローブを手にする様子

2月の主な行事予定

2月の生活目標：健康な生活をしよう

- 2月 1日 (木) 朝会 街頭指導 (防犯部・PTA生活環境部の皆様)
- 2日 (金) フッ化物洗口 体育館LED工事
- 5日 (月) 緑新活動 (5年生) 読み聞かせ (1の1)
- 6日 (火) スキー学習 (3・4年), 読み聞かせ (1の2)
- 7日 (水) 新1年生1日入学 (10時~11時半) ALT来校日
- 8日 (木) 委員会 緑新活動 (5年生)
- 9日 (金) 中学校新入生説明会 (6年生) スキー学習 (5・6年)
- 13日 (火) 参観日 (1年・4年・なのはな)
- 14日 (水) 参観日 (2・5年) 臨時朝会 (合唱練習)
- 15日 (木) 参観日 (3・6年) 諸費納入日 スクールカウンセラー来校日
- 16日 (金) 児童会選挙 緑新活動 (3校時) フッ化物洗口
- 19日 (月) 読み聞かせ (2の1)
- 20日 (火) スキー学習 (2年)
- 21日 (水) 臨時朝会 (合唱練習)
- 26日 (月) 緑新活動 (5・6年), 読み聞かせ (2の2)
- 28日 (水) 6年生を送る会 (3~4校時)

